

# 治水

発行 全国治水期成同盟会連合会

東京都千代田区麹町4丁目8番26号 ロイクラトン麹町  
電話 03(3222)6663 FAX 03(3222)6664  
ホームページ <https://zensuiren.org/>  
お問い合わせ [info@zensuiren.org](mailto:info@zensuiren.org)  
編集・発行 椿本和幸

## 第19回 四国地方治水大会

主催 / 高知県 全国治水期成同盟会連合会



四国地方治水大会 集合写真

### ● 目 次

令和2年防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞.....	2
---------------------------	---

# 令和2年防災功労者内閣総理大臣表彰を受賞

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課水防企画室  
 防災課災害対策室  
 砂防部砂防計画課

去る9月4日、総理大臣官邸において、令和2年防災功労者内閣総理大臣表彰式が執り行われました。

この表彰は、『「防災の日」及び「防災週間」について』（昭和57年5月11日閣議了解）に基づき、災害時における人命救助や被害の拡大防止等の防災活動の実施、平時における防災思想の普及又は防災体制の整備の面で貢献し、特にその功績が顕著であると認められる団体又は個人を対象として行われるものです。

今年は全体で9個人、76団体が受賞し、国土交通省水管理・国土保全局関係では、土砂災害防止活動、水防活動、緊急災害対策活動（TEC-FORCEによる被災自治体支援活動）に著しい功績があったとして、1個人、35団体が表彰されました。

## (1) 土砂災害防止活動関係…1個人及び1団体

[防災体制の整備]

- ・北海道大学 名誉教授 丸谷 知己 <北海道>

[災害現場での顕著な防災活動]

(令和元年東日本台風)

- ・砂防ボランティア岩手県協会 <岩手県>

## (2) 水防活動関係…29団体

[災害現場での顕著な防災活動]

(令和元年8月の前線に伴う大雨)

- ・武雄市消防団 <佐賀県>
- ・大町町消防団 <佐賀県>

(令和元年房総半島台風、令和元年東日本台風等)

- ・神崎町消防団 <千葉県>

(令和元年東日本台風)

- ・久慈市消防団 <岩手県>
- ・丸森町消防団 <宮城県>
- ・大崎市消防団 <宮城県>
- ・大郷町消防団 <宮城県>
- ・鏡石町消防団 <福島県>
- ・郡山市消防団 <福島県>
- ・大子町消防団 <茨城県>
- ・常陸大宮市消防団 <茨城県>
- ・常陸太田市消防団 <茨城県>
- ・城里町消防団 <茨城県>
- ・水戸市消防団 <茨城県>
- ・境町消防団 <茨城県>

- ・那珂市消防団 <茨城県>
- ・栃木市消防団 <栃木県>
- ・小山市消防団 <栃木県>
- ・比企広域市町村圏組合東松山消防団 <埼玉県>
- ・坂戸市水防団 <埼玉県>
- ・調布市消防団 <東京都>
- ・長野市消防団 <長野県>
- ・飯山市消防団 <長野県>
- ・千曲市消防団 <長野県>
- ・東御市消防団 <長野県>
- ・上田市消防団 <長野県>
- ・佐久市消防団 <長野県>
- ・須坂市消防団 <長野県>

(令和元年10月24日から26日にかけての低気圧等による大雨)

- ・佐倉市消防団 <千葉県>

## (3) 緊急災害対策活動関係

### (TEC-FORCEによる被災自治体支援活動)…5団体

[災害現場での顕著な防災活動]

(令和元年8月の前線に伴う大雨、房総半島台風、東日本台風等)

- ・国土交通省 緊急災害対策派遣隊
- ・国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所 緊急災害対策派遣隊

(令和元年房総半島台風、東日本台風等)

- ・国立研究開発法人建築研究所 緊急災害対策派遣隊

(令和元年東日本台風等)

- ・内閣府沖縄総合事務局 緊急災害対策派遣隊 (令和元年8月の前線に伴う大雨、東日本台風等)
- ・国立研究開発法人土木研究所 緊急災害対策派遣隊

我が国は、地形、気象等の自然条件が厳しく、毎年のように豪雨や台風による洪水、土砂災害が全国各地で発生しています。

昨年は8月の前線に伴う大雨や令和元年東日本台風などにより甚大な被害が発生し、本年も令和2年7月豪雨などにより尊い人命と多くの資産が失われております。

このような中、今回個人で受賞された丸谷知己氏においては、砂防学に関する幅広い知見を踏まえて砂防行政へ有用な提言を行うなど防災対策の推進に多大なる功績を上げられました。

また、団体におかれては、日頃より積み重ねた豊富な経験と長年培ってきた訓練成果を十分生かし、豪雨等の悪条件の下、我が身の危険を顧みず土砂災害防

止活動、水防活動、災害対策活動を実施され、住民の人命の確保や被害の軽減、緊急排水活動等による被災地の早期復旧に向けた活動により多大なる貢献をされました。

受賞された皆様のご功績とご労苦に対し、心から敬意を表しますとともに、深く感謝申し上げます。

## 功 績 概 要

### (1) 土砂災害防止活動関係

#### 個人 [防災体制の整備]

氏 名	まるたに ともみ 丸谷 知己
職 業	北海道大学 名誉教授
功績の概要	<p>同氏は、砂防学に多数の研究業績を上げてきた。特に、上流域から下流域まで含めた流域全体における土砂の流出プロセスや国内外の火山地域における火山特有の土砂移動現象について長期間にわたり調査・研究に携わり、多くの成果を発表し、土砂災害を研究していく上で多くの研究者に示唆を与えた。</p> <p>また、研究で得られた知見をもとに、十勝岳、樽前山、雌阿寒岳等、多くの火山における検討委員会の委員長を務め、火山噴火緊急減災対策砂防計画等の策定に向けて、多くの技術的な助言や取りまとめを行った。</p> <p>さらに、砂防学会会長等の要職を歴任し、大規模災害発生時に緊急調査団を編成し、調査結果を踏まえた提言を行うとともに、近年では砂防学の入門的教科書の編纂を行い、次世代の砂防研究や砂防行政の担い手育成に精力的に取り組む等、防災体制の整備に多大な貢献をした。</p>

#### 団体 [災害時の防災活動]

(令和元年東日本台風)

名 称	砂防ボランティア岩手県協会
所 在 地	岩手県盛岡市
代 表 者	会長 野中 聡
功績の概要	<p>同協会は、平成9年から23年間にわたり、毎年6月の土砂災害防止月間の期間中に県や市町村職員、地域住民と協働して土砂災害危険箇所や砂防施設の点検を実施するとともに、平成20年岩手宮城内陸地震、平成23年東日本大震災津波、平成28年台風第10号等の災害時に緊急点検を実施するなど、土砂災害防止に尽力した。</p> <p>特に、令和元年東日本台風に際し、岩手県からの緊急の要請を受け、10月21日から11月5日の16日間にかけて、延べ40名が出勤し、現地確認が困難な状況下で、111箇所の緊急点検を実施した。これらの点検結果は、速やかな土砂災害の発生状況把握や応急対応、市町村の警戒避難体制の構築に役立てられ、地域住民の生命及び身体の保護に多大な貢献をした。</p>

## (2) 水防活動関係

## 団体〔災害時の防災活動〕

(令和元年8月の前線に伴う大雨)

名 称	武雄市消防団
所在地	佐賀県武雄市
代表者	団長 小池 誠
功績の概要	令和元年8月の前線に伴う大雨に際し、3日間にわたり、延べ1,095名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の避難誘導、住民215名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	大町町消防団
所在地	佐賀県杵島郡大町町
代表者	団長 亀川 義人
功績の概要	令和元年8月の前線に伴う大雨に際し、15日間にわたり、延べ284名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

(令和元年房総半島台風、令和元年東日本台風等)

名 称	神崎町消防団
所在地	千葉県香取郡神崎町
代表者	団長 遠藤 栄治
功績の概要	令和元年房総半島台風に際し4日間56名、令和元年東日本台風に際し2日間225名、10月24日から26日にかけての低気圧等による大雨に際し1日間9名の計7日間にわたって、延べ290名が月の輪工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

(令和元年東日本台風)

名 称	久慈市消防団
所在地	岩手県久慈市
代表者	団長 廣崎 康一
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、5日間にわたり、延べ1,488名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、水門閉鎖、住民の避難誘導、住民1名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	丸森町消防団
所在地	宮城県伊具郡丸森町
代表者	団長 向井 裕壽
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、35日間にわたり、延べ1,724名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、水門閉鎖、住民の避難誘導、住民97名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	大崎市消防団
所在地	宮城県大崎市
代表者	団長 菅原 董悦
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、延べ1,352名が土のう積み工、月の輪工、木流し工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導、住民の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	大郷町消防団
所在地	宮城県黒川郡大郷町
代表者	団長 鈴木 安則
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、4日間にわたり、延べ692名が河川等の警戒巡視とともに、住民の避難誘導、住民26名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	鏡石町消防団
所在地	福島県岩瀬郡鏡石町
代表者	団長 稲田 幸吉
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、3日間にわたり、延べ171名が河川等の警戒巡視とともに、住民の避難誘導、住民9名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	郡山市消防団
所在地	福島県郡山市
代表者	団長 渡邊 昭一
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、3日間にわたり、延べ2,456名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導、住民の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	大子町消防団
所在地	茨城県久慈郡大子町
代表者	団長 藤田 稔
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、2日間にわたり、延べ1,082名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、水門閉鎖、住民の避難誘導、住民3名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	常陸大宮市消防団
所在地	茨城県常陸大宮市
代表者	団長 岡山 勝彦
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、3日間にわたり、延べ1,600名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、水門閉鎖、住民の避難誘導、住民61名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。



名 称	常陸太田市消防団
所在地	茨城県常陸太田市
代表者	団長 大畠 邦幸
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、3日間にわたり、延べ738名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、水門閉鎖、住民の避難誘導、住民19名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	城里町消防団
所在地	茨城県東茨城郡城里町
代表者	団長 森田 宏二
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、2日間にわたり、延べ519名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の避難誘導、住民44名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした

名 称	水戸市消防団
所在地	茨城県水戸市
代表者	団長 渡長 勝男
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、令和元年10月12日から10月13日にかけて、延べ453名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	境町消防団
所在地	茨城県猿島郡境町
代表者	団長 加藤 正則
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、2日間にわたり、延べ129名が河川等の警戒巡視とともに、住民の避難誘導、住民21名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	那珂市消防団
所在地	茨城県那珂市
代表者	団長 住谷 啓二
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、2日間にわたり、延べ107名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、水門閉鎖、住民の避難誘導、住民4名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	栃木市消防団
所在地	栃木県栃木市
代表者	団長 大豆生田 隆
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、3日間にわたり、延べ1,803名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導、住民58名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	小山市消防団
所在地	栃木県小山市
代表者	団長 稲葉 茂
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、2日間にわたり、延べ1,498名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導、住民2名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	比企広域市町村圏組合東松山消防団
所在地	埼玉県東松山市
代表者	団長 新井 芳信
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、2日間にわたり、延べ110名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	坂戸市水防団
所在地	埼玉県坂戸市
代表者	団長 大澤 勝
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、3日間にわたり、延べ332名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	調布市消防団
所在地	東京都調布市
代表者	団長 小津 浩彦
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、2日間にわたり、延べ550名が河川等の警戒巡視とともに、排水活動、住民の避難誘導、住民4名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	長野市消防団
所在地	長野県長野市
代表者	団長 中村 庄市
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、5日間にわたり、延べ2,306名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、水門閉鎖、住民の避難誘導、住民4名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	飯山市消防団
所在地	長野県飯山市
代表者	団長 出澤 重樹
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、5日間にわたり、延べ908名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導、住民35名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	千曲市消防団
所在地	長野県千曲市
代表者	団長 武井 郁郎
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、2日間にわたり、延べ412名が土のう積み工、月の輪工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、水門閉鎖、住民の避難誘導、住民21名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	東御市消防団
所在地	長野県東御市
代表者	団長 町田 佳彦
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、3日間にわたり、延べ749名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	上田市消防団
所在地	長野県上田市
代表者	団長 矢島 昭徳
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、4日間にわたり、延べ1,605名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導、住民の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	佐久市消防団
所在地	長野県佐久市
代表者	団長 森泉 武夫
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、16日間にわたり、延べ1,233名が土のう積み工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、住民の避難誘導、住民の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

名 称	須坂市消防団
所在地	長野県須坂市
代表者	団長 中村 公彦
功績の概要	令和元年東日本台風に際し、16日間にわたり、延べ952名が土のう積み工、月の輪工を用いた水防活動とともに、河川等の警戒巡視、排水活動、水門操作、住民84名の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。

(令和元年10月24日から26日にかけての低気圧等による大雨)

名 称	佐倉市消防団
所在地	千葉県佐倉市
代表者	団長 齋藤 達弥
功績の概要	令和元年10月24日から26日にかけての低気圧等による大雨に際し、3日間にわたり、延べ644名が河川等の警戒巡視とともに、排水活動、住民の避難誘導、住民の救助を行い、人命の安全確保と被害の軽減に多大な貢献をした。



## (3) 緊急災害対策活動関係

## 団体 [災害時の防災活動]

## (令和元年房総半島台風、令和元年東日本台風等)

名 称	国立研究開発法人建築研究所緊急災害対策派遣隊
所在地	茨城県つくば市
代表者	隊長 奥田 泰雄、中島 昌一
功績の概要	<p>国立研究開発法人建築研究所緊急災害対策派遣隊は、令和元年房総半島台風に際し、建築物を中心とした被害状況を把握し必要な対策等に活かすため、国土技術政策総合研究所と合同で高度な知見を有する専門家を派遣し、市原市役所での窓ガラス等の被害状況と発災後の応急対応状況および千葉県内の内房地域、東京都内の島嶼部を対象に、それぞれ木造建築物や低層の店舗等を中心に被害状況の調査を行った。</p> <p>令和元年東日本台風及び令和元年10月24日から26日にかけての低気圧等による大雨に際し、東日本台風の接近に伴い発生した千葉県市原市の竜巻について建築物を中心とした被害状況を把握し必要な対策等に活かすため、国土技術政策総合研究所と合同で高度な知見を有する専門家を派遣し、木造住宅や公共建築物の被害状況について調査を実施した。</p>

## (令和元年東日本台風等)

名 称	内閣府沖縄総合事務局緊急災害対策派遣隊
所在地	沖縄県那覇市
代表者	隊長 新城 晴伸
功績の概要	<p>内閣府沖縄総合事務局緊急災害対策派遣隊は、東日本を中心に広い範囲で記録的な暴風雨及び豪雨となった令和元年東日本台風及び10月24日から26日にかけての低気圧等による大雨に際し、10人の緊急災害対策派遣隊を派遣した（令和元年10月21日～令和元年10月30日）。</p> <p>自治体所管施設の被害状況調査を実施し、その活動は、被災地の早期復旧に大きく貢献するとともに、被災自治体等から大きな信頼を得ることとなり、その功績は顕著であると認められる。</p>

## (令和元年8月の前線に伴う大雨、令和元年東日本台風等)

名 称	国立研究開発法人土木研究所緊急災害対策派遣隊
所在地	茨城県つくば市
代表者	隊長 宮武 裕昭
功績の概要	<p>国立研究開発法人土木研究所緊急災害対策派遣隊は、「令和元年8月の前線に伴う大雨」及び「令和元年東日本台風及び令和元年10月24日から26日にかけての低気圧等による大雨」による災害に対応するために、5日間にわたり、延べ8名の専門家を派遣し、土砂崩れ、道路災害、堤防決壊の被災要因の解明や復旧等について技術指導を実施し、被災地の早期復旧に大きく貢献した。</p>

(令和元年8月の前線に伴う大雨、令和元年房総半島台風、令和元年東日本台風等)

名 称	国土交通省緊急災害対策派遣隊
所在地	東京都千代田区
代表者	隊長 菱田 晃
功績の概要	<p>国土交通省緊急災害対策派遣隊は、令和元年8月の前線に伴う大雨に際し、8月26日から9月20日の約1ヶ月にわたり活動し、全国からのべ1,651名が出動し、自治体所管施設の被害状況調査を実施した。激甚災害指定に係る所要時間の短縮に貢献するとともに、土砂の堆積状況の把握、撤去に向けた技術的支援や住まいの確保に関する技術的支援などの市町村支援を実施することにより、被災地の早期復旧に向けて多大なる貢献をした。</p> <p>令和元年房総半島台風に際し、9月6日から10月10日の1ヶ月以上にわたり活動し、全国からのべ1,237名が出動し、自治体所管施設の被害状況調査を実施した。住まいの確保に関する技術的支援などの市町村支援を実施することにより、被災地の早期復旧に向けて多大なる貢献をした。</p> <p>令和元年東日本台風及び令和元年10月24日から26日にかけての低気圧等による大雨に際し、10月10日から12月27日の2ヶ月以上にわたり活動し、全国からのべ30,409名が出動し、自治体所管施設の被害状況調査を実施した。激甚災害指定に係る所要時間の短縮に貢献するとともに、土砂の堆積状況の把握、撤去に向けた技術的支援や住まいの確保に関する技術的支援などの市町村支援を実施することにより、被災地の早期復旧に向けて多大なる貢献をした。</p>

名 称	国立研究開発法人海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所緊急災害対策派遣隊
所在地	神奈川県横須賀市
代表者	隊長 稲田 雅裕
功績の概要	<p>国立研究開発法人 海上・港湾・航空技術研究所 港湾空港技術研究所緊急災害対策派遣隊は、令和元年8月の前線に伴う大雨に際し、8月30日～31日に隊員2名を派遣し、高度な技術力をもって被災現場を調査し、調査結果を早々に国土交通本省及び九州地方整備局へ報告した。</p> <p>令和元年房総半島台風に際し、7名を9月10日、4名を9月14日に派遣し、高度な技術力をもって被災現場を調査し、調査結果を早々に国土交通本省及び関東地方整備局へ報告した。また、後に開催された技術検討委員会等に委員として参画し、技術的指導を行ったことにより、被災地の早期復旧に大きく貢献するとともに、被災自治体等から大きな信頼を得ることにつながった。</p> <p>令和元年東日本台風及び令和元年10月24日から26日にかけての低気圧等による大雨に際し、10月13日に緊急災害対策派遣隊2名を派遣し、高度な技術力をもって被災現場を調査し、調査結果を早々に国土交通本省、関東地方整備局及び横浜市へ報告した。また、復旧工事に当たっては技術指導を行ったことにより、被災地の早期復旧に大きく貢献するとともに、被災自治体等から大きな信頼を得ることにつながった。</p>



受賞者記念撮影①



受賞者記念撮影②



受賞者記念撮影③